

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	沖縄県平和創造の森公園	対象年度	令和4年度
------	-------------	------	-------

【目次】

I. 履行確認・評価		
1. 維持管理業務	1
(1) 清掃		
(2) 保守・点検		
(3) 保安・警備		
(4) 小規模修繕		
(5) 備品購入		
(6) 防犯・防災対策		
(7) 料金徴収業務		
(8) 植栽管理		
2. 運營業務	4
(1) 利用実績		
1) 利用者数		
2) 施設稼働率		
(2) 運営企画		
(3) 受付・接客		
(4) 広報		
(5) 情報管理		
3. 自主事業	7
II. サービスの質の確認・評価	9
III. 財務状況の確認・評価	11
1. 事業収支		
(1) 収入		
(2) 支出		
2. 経営分析指標		
IV. 総合評価	13
1. 目標		
2. 評価結果		
附表 経営状況分析シート	15

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	沖縄県平和創造の森公園	対象年度	令和4年度
指定管理者	沖縄県森林組合連合会 指定期間:平成30年4月～令和5年3月	所管課	環境部 環境再生課

I. 履行確認・評価

1. 維持管理業務

(1) 清掃

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
〈日常清掃〉 ①清掃作業員の配置。 ②入園者へゴミ持ち帰りを指導、看板設置。 ③トイレ清掃点検簿を作成。 ④トイレの目隠し植栽を実施。 【事業計画書p20、65】	○	×	①専任の清掃員は配置せず、作業員と事務補助員が兼務。	①報告書で確認。 ②-④現地で確認。	①清掃員は未配置だが、兼務で実施された。 ②-④事業計画書のとおり実施された。	【現状分析】 ・兼務での実施となったが、良好に実施された。 【課題】 ・無し。
〈定期清掃〉 ①一般廃棄物の収集運搬は再委託。 ②産業廃棄物は自社運搬。	○	×	①自社で実施(月1回程度)。 ②自社で実施(適宜)。	①②ヒアリングにより確認。	①②自社で適正に実施された。	【現状分析】 ・良好に実施された。 【課題】 ・無し。

(2) 保守・点検

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
①施設及び備品の点検管理簿を作成。 ②電気保安点検は業者に再委託。 ③浄化槽点検は業者に再委託。 ④給排水設備点検は業者に再委託。 [事業計画書p63]	○	○	①遊具等の点検は巡回時に毎日実施。備品は年度末に棚卸を実施。 ②電気保安点検は再委託により実施(年6回)。 ③浄化槽点検は再委託により実施(309人槽は月2回、180人槽は年4回)。 ④水道検査を実施(年1回)。	①遊具等の点検状況は日報で確認。備品管理は報告書で確認。 ②-④点検票を確認。	①事業計画書のとおり実施された。	【現状分析】 ・良好に実施された。 【課題】 ・無し。

(3) 保安・警備

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
①閉園時間は常駐警備員を1名配置。 ②お手植え木、書庫、管理事務所は機械警備を実施。 ③慰霊の日及び年末年始は、特別警備として日中に臨時警備員を配置。 [事業計画書p67]	×	○	①閉園後は巡回(1回)と機械警備を実施。 ②お手植え木、書庫、管理事務所、貯水槽室は防犯カメラ及びセンサーで警備。 ③慰霊の日は機械警備、年末年始は臨時警備員による巡回(1回/日)。	①-③警備日誌及び月報を確認。防犯カメラの作動状況を確認。	①③常駐警備に代わり、機械警備が実施された。 ②事業計画書のとおり実施された。	【現状分析】 ・委託費の高騰により、R2から機械警備に代替されたが、保安警備は適正に実施された。 【課題】 ・無し。

(4) 小規模修繕

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
①1件100万円未満の修繕を実施。 ②軽微な不具合は管理作業員で修繕対応。 ③排水施設の土砂等除去、広場の不陸整備。 [事業計画書p48、63]	○	○	①給水管、給湯器、ろ過ポンプ、作業車両、刈払機等の修繕を実施(業者対応)。 ②壁ひび割れ補修、プレハブ小屋の床板張替え等を実施(自社対応)。 ③滝壺等の土砂除去、倒木後の穴埋め等を実施。	①②修繕箇所を確認。 ③写真で確認。	①-③事業計画書のとおり実施された。	【現状分析】 ・予算の範囲内で最大限の対応が実施された。 【課題】 ・老朽化により要修繕箇所が多数生じていることから、引き続き、優先順位を付けた計画的な修繕が必要である。

(5) 備品購入

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
○AED及び作業用機械等の購入費用 [事業計画書p3]	○	×	○備品購入なし	○備品購入なし	○AEDはリースにより常備された。	【現状分析】 ・良好に実施された。 【課題】 ・無し。

(6) 防犯・防災対策

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
①防災訓練の実施(年1回)。 ②避難誘導マニュアルの作成。 ③救急薬品及びAEDの常備。 ④普通救命講習の受講。 ⑤損害賠償責任保険の加入。 ⑥緊急連絡体制の掲示。 ⑦防火設備の管理簿の作成。 ⑧危険箇所等へのフェンス・制札の設置。 ⑨避難誘導標識の設置。 [事業計画書p50、67]	○	×	①防災訓練として、緊急時の対応を再確認した。	①写真で確認。 ②マニュアルを確認。 ③救急薬品及びAEDの常備を確認。 ④過年度に全職員受講済み。 ⑤保険証書を確認。 ⑥緊急連絡表の掲示を確認。 ⑦消火器使用期限一覧の掲示を確認。 ⑧危険箇所へのコーン等設置を確認。 ⑨海拔表示を確認。	①-⑨事業計画書のとおり実施された。	【現状分析】 ・良好に実施された。 【課題】 ・糸満市指定緊急避難場所に指定されていることを踏まえ、市や地域等と連携した訓練の実施について、関係機関と協議・検討を行う必要がある。

(7)料金徴収業務

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
経理チェック体制 【管理指導員】 ①料金を算定し、利用者から徴収し、金庫で保管。 ②利用者リストを添付の上、経理担当者へ提出。 【経理担当者】 ③利用者リストと突合し、社内で複数チェックの上、金融機関へ入金。 [事業計画書p73]	○	×	○左記チェック体制により実施した。	○徴収金の保管方法、複数チェックの方法等を確認。	○事業計画書のとおり実施された。	【現状分析】 ・良好に実施された。 【課題】 ・無し。

(8)植栽管理

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
①管理作業員を4名配置。 ②四季ごとに草花を植え付ける。 ③薬剤散布は休園日に実施する。 ④芝生地、草花、病虫害防除の保育管理は仕様書を遵守する。 [事業計画書p20、66]	○	×	①管理作業員3名＋事務補助員1名により実施。 ②多年草を主とし、一部季節ごとの花苗を植栽。 ③薬剤散布は休園日に実施。 ④保育管理は仕様書を遵守。	①-④現地及び報告書により確認。	①兼務で実施された。 ②-④事業計画書のとおり実施された。	【現状分析】 ・兼務での実施となったが、良好に実施された。 【課題】 ・無し。

1. 維持管理業務
取組改善案

・清掃、保守点検、保安警備等は良好に実施されていることから、現在の水準を確保しつつ、更なる向上に努める必要がある。
 ・施設老朽化が進んでいることから、利用者の安全性・利便性の確保に向けて、引き続き、適切な優先付けを行い、効率的な修繕に取り組む必要がある。

2. 運營業務

(1) 利用実績

1) 利用者数等

		R3年度実績	事業計画 (目標値)	R4年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
					前年比	計画比	
利用者数	個人利用者数	60,874	63,400	53,822	88%	85%	【現状分析】 ・目標値に未達。 ・前年度比も減。 ・前年度までは密を避ける場としての個人利用が多かったと考えられる。 【課題】 ・個人利用の増加を図るため、SNS等による広報活動の強化が必要。
	団 体 利 用 者 数						
	多目的広場	2,678	5,250	4,599	172%	88%	【現状分析】 ・目標値に未達。 ・サッカーとドローン講習会※による利用が大半。(※利用者とのコミュニケーションから獲得) ・コロナ禍から回復傾向にあり、今後の伸びに期待。 【課題】 ・新たな利用者層の開拓が必要。
	マヤーアブ	0	0	0	-	-	H30年度から洞内立入禁止
	上記以外 (団体での来園、撮影等)	4,474	7,350	8,982	201%	122%	【現状分析】 ・目標値を達成。 ・学校、社会福祉施設、ウエディング業者による利用が主。 ・特にウエディングフォト撮影による利用が急増。 【課題】 ・なし
	計	68,026	76,000	67,403	99%	89%	【現状分析】 ・目標値に未達。 ・前年度比も減。 ・個人利用者の減が主要因。 【課題】 ・SNS等を活用した広報活動の強化。 ・団体利用の更なる増加に向けた取組の検討が必要。

【評価基準 (①利用状況)】

目標値に対する達成率
S : 110%以上
A : 100%以上、110%未満
B : 80%以上、100%未満
C : 80%未満

評価(①利用状況)

B

2) 施設稼働率(利用日/開園日)

【①平日】

	R3年度実績	事業計画 (目標値)	R4年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
				前年比	計画比	
多目的広場	15% (19/131)	-	30% (56/189)	200%	-	【現状分析】 ・前年度から大幅に増加。 ・R3後半からのドローン講習会による利用増が主要因。 【課題】 ・更なる稼働率向上に向けて、新たな利用者層の開拓が必要。
マヤーアブ	-	-	-	-	-	-
				評価(①利用状況)		-

【②土日祝日】

	R3年度実績	事業計画 (目標値)	R4年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
				前年比	計画比	
多目的広場	53% (41/78)	-	60% (69/115)	113%	-	【現状分析】 ・前年度から増加。 ・主な利用目的はサッカー。 ・芝生養生期間はドローン講習会での利用。 ・養生期間(4,5,3月)を除くと、稼働率は75%。 【課題】 ・芝生養生期間をいかに短くできるか検討が必要。
マヤーアブ	-	-	-	-	-	-
				評価(①利用状況)		-

【①+②合計】

	R3年度実績	事業計画 (目標値)	R4年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
				前年比	計画比	
多目的広場	29% (60/209)	-	41% (125/304)	141%	-	【現状分析】 ・前年度から増加。 ・コロナ禍から回復。 ・ドローン講習会による利用増の影響が大きい。 【課題】 ・新たな利用者層の開拓。 ・芝生養生期間の短縮の検討。
マヤーアブ	-	-	-	-	-	-
				評価(①利用状況)		-

(2) 運営企画

事業計画	実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	(事業報告書)	(現地確認)		
〈開園日数〉	304日	月報及び報告書で確認。	報告書のとおり実施された。	【現状分析】 ・臨時休園：台風(3日)、工事(1日) ・開園時間の延長：自主事業(2日)、駅伝大会(1日)
〈開園時間〉	(夏期)4～8月 9:00～18:30 (冬季)9～3月 9:00～17:30	(夏期)4～8月 9:00～18:30 (冬季)9～3月 9:00～17:30	条例のとおり実施された。	【課題】 ・無し。

(3) 受付・接客

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
①車いすの乗り入れのサポート。 ②ユニバーサルデザインを取り入れた案内板の設置。 ③老眼鏡の無料貸出。 [事業計画書p70]	○	×	○苦情1件あり。 (芝生管理上の理由により、利用を一時中止させた多目的広場の利用者から苦情有り)	①貸出用車いすを確認(サポート機会なし)。 ②トイレ案内板の英語表記を確認。 ③貸出用老眼鏡を確認。	①③事業計画書のとおり実施された。 ②一部対応済みだが、十分ではない。	【現状分析】 ・比較的良好に実施された。 【課題】 ・案内板やパンフレットの多言語化について、さらに検討が必要。 ・丁寧な利用者対応を心がける必要がある。

(4) 広報

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
①ノウハウ等を有する業者に外部委託。 ②公園HPの開設。 ③SNS (Facebook、Instagram) による情報発信。 ④県内紙の副読誌でのイベント告知。 ⑤近隣施設等へのパンフレット配布。 ⑥アンケートによるニーズ調査。 ⑦旅行会社へのPR。 [事業計画書p36、47]	○	○	①外部委託により実施。 ②公園HPの運営、イベント特設サイトの開設。 ③Facebook広告(有料)の活用。 ④副読誌2紙でのイベント告知(2件)。 ⑤過年度に実施。 ⑥アンケートの回答件数73件。 ⑦旅行会社と連携した自主事業の実施(ビーチコーミング)。	①⑥⑦報告書で確認。 ②公園HP、特設サイトの運営状況を確認。 ③Facebook、Instagramの更新頻度を確認。 ④副読誌を確認。 ⑤パンフレット、ポスターの確認。	①-⑦事業計画書のとおり実施された。	【現状分析】 ・イベント特設サイトは効果的。 ・Facebookの活用度が高いが、イベント周知に偏っている。また、Instagramの活用度は低い。 ・入園者数に対してアンケート回答件数が少ない。 【課題】 ・複数の媒体を活用した広報活動の検討が必要。 ・利用者の意見や要望等を適切に把握するため、アンケート回答件数を増やすための取組が必要である。

(5) 情報管理

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
①関係法令及び独自規定「特定個人情報等取扱規程」の遵守。 ②個人情報の取得は最低限に留める。 [事業計画書p51]	○	×	記載なし。	①②現地及びヒアリングにより確認。申請書の記載事項は、名前・住所・電話番号とし、利用者の目に入らない位置に保管。	①②事業計画書のとおり実施された。	【現状分析】 ・良好に実施された。 【課題】 ・無し。

3. 自主事業

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
1.木を知り、森を知る「木の実験教室」	○	×	未実施。 山の日イベントとして開催予定であったが、新型コロナウイルスの増加期にあたり中止。	-	実施できていない。	【現状分析】 ・新型コロナウイルスの影響により、やむを得ず中止。 【課題】 ・別時期での開催も検討すべき。
2.押し葉、葉脈標本作り講座	○	×	10/23実施。 葉脈標本を用いたハロウインのキャンドル作り体験を実施。300円/個。[19人参加]	報告書で確認。	代替イベントとして実施された。	【現状分析】 ・沖縄の樹木に親しめるイベント。 ・良好に実施された。 【課題】 ・無し。
3.木工、木の実、木の枝クラフト教室	○	×	12/10実施。 園内の樹木を素材にしたクリスマスリース作り体験を実施。500円/個。[21人参加]	報告書で確認。	代替イベントとして実施された。	【現状分析】 ・沖縄の樹木に親しめるイベント。 ・良好に実施された。 【課題】 ・無し。
4.親子ふれあいウォークラリー	○	×	10/1実施。 幼稚園との共催。園内でのウォークラリーを実施。無料。[1,000人参加]	報告書で確認。	事業計画書のとおり実施された。	【現状分析】 ・親子で自然に親しめるイベント。 ・感染症対策のうえ、良好に実施された。 【課題】 ・無し。
5.ビーチコーミングイベント	○	×	1/25実施。 県外高校の修学旅行プログラムとして、公園前の海岸及び展望台で実施。無料。[31人参加]	報告書で確認。	事業計画書のとおり実施された。	【現状分析】 ・旅行会社と連携した取組。 ・公園周辺の自然に親しめるイベント。 ・良好に実施された。 【課題】 ・無し。
6.農産物即売会およびハーブ・苗植木市	○	×	未実施。 山の日イベントとして開催予定であったが、新型コロナウイルスの増加期にあたり中止。	-	実施できていない。	【現状分析】 ・新型コロナウイルスの影響により、やむを得ず中止された。 【課題】 ・別時期での開催も検討すべき。
7.木灰そば作り体験教室	○	×	未実施。 講師が高齢で、飲食を伴うイベントであるため、感染症対策の観点から中止。	-	実施できていない。	【現状分析】 ・新型コロナウイルスの影響により、やむを得ず中止された。 【課題】 ・無し。
8.TLUDストーブ制作体験	○	×	①9/18実施。 空き缶を利用したストーブ作り体験を実施。2,500円/個。[31人参加] ②3/11実施。 [21人参加]	報告書で確認。	事業計画書のとおり実施された。(14番と併せて実施)	【現状分析】 ・ストーブ作りを通して木材の活用について学べるイベント。 ・良好に実施された。 【課題】 ・無し。
9.平和のために飛ばすカタパルト飛行機	○	×	1/29実施。 親子での紙飛行機作り体験を実施。1,000円/2機。[15人参加]	報告書で確認。	事業計画書のとおり実施された。	【現状分析】 ・広い芝生広場を活かしたイベント。 ・良好に実施された。 【課題】 ・無し。

10.親子自然観察会	○	×	3/11実施。 夜の園内探察を実施。[2人参加]	報告書で確認。	事業計画書のとおり実施された。 (14番と併せて実施)	【現状分析】 ・夜間の生き物の様子を観察できるイベント。 【課題】 ・遅い時間帯であったため、参加者数が少なかった。
11.お手入れ木の見学プログラム	○	×	未実施。 山の日イベントとして開催予定であったが、新型コロナの増加期にあたり中止。	-	実施できていない。	【現状分析】 ・新型コロナの影響により、やむを得ず中止された。 【課題】 ・別時期での開催も検討すべき。
12.平和と多様性のためのジャズコンサート	○	×	3/11実施。 県内の4バンドを招集し、ミニコンサートを開催。無料。	報告書で確認。	事業計画書のとおり実施された。 (14番と併せて実施)	【現状分析】 ・感染症対策のうえ、良好に実施された。 【課題】 ・無し。
13.星空観察会	○	×	8/26実施。 県・糸満市との共催。無料。[227人参加]	報告書で確認。	事業計画書のとおり実施された。	【現状分析】 ・感染症対策のうえ、良好に実施された。 【課題】 ・無し。
14.Music&Torch for Peace	○	×	3/11実施。 リュウキュウマツ丸太のトーチを灯すイベントを開催。併せて、ジャズコンサート、ピザ窯焼き体験、ドローン操縦、キッチンカー等を設けた。[480人参加]	報告書で確認。	事業計画書のとおり実施された。	【現状分析】 ・感染症対策のうえ、良好に実施された。 ・同日に県内でイベントが複数開催され、見込みより集客が少なかった。 【課題】 ・広報活動の強化が必要。
15.平和をテーマとした近隣3公園のスタンプラリー	○	×	通年実施。 当公園・海軍壕公園・平和祈念公園を巡るスタンプラリー。[26人参加]	報告書で確認。	事業計画書のとおり実施された。	【現状分析】 ・比較的良好に実施された。 【課題】 ・通年実施にもかかわらず、参加者数が少ない。
16.森をテーマとした森林3公園のスタンプラリー	○	×	通年実施。 当公園・県民の森・国頭村森林公園を巡るスタンプラリー。[10人参加]	報告書で確認。	事業計画書のとおり実施された。	【現状分析】 ・比較的良好に実施された。 【課題】 ・通年実施にもかかわらず、参加者数が少ない。
17.ストライダー貸出	○	×	通年実施。200円/1h [35人利用]	報告書で確認。	事業計画書のとおり実施された。	【現状分析】 ・比較的良好に実施された。 【課題】 ・稼働率の向上に向けた取組が必要。

2. 運営業務 3. 自主事業 取組改善案	<p>【運営業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極的なコミュニケーションにより、新たな利用者層(ドローン講習会)を獲得したことは評価できる。 ・利用者数の目標値を達成できなかったが、団体利用はコロナ禍から回復傾向にあり、今後の伸びが期待される。 ・個人利用を促すため、多様な媒体を積極的に活用した取組が必要である。 ・多目的広場の更なる稼働率向上に向け、様々な業界へのアプローチと、芝生養生期間の短縮化を検討する必要がある。 <p>【自主事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策に配慮した上で各種イベントを企画運営し、利用者に喜んでもらおうと努力を重ねていた。 ・当公園の強みである広い芝生、多種多様な植物、眺望などを活かしたアウトドア系のイベントが集客に有効であるとする。採算性は確保した上で、新たな企画検討が必要である。
-----------------------------	--

II. サービスの質の確認・評価

アンケート実施方法	①事務所前にアンケート紙を設置。 ②イベント時に回答を依頼。		回答者数	73	アンケート内容	別紙参照
評価項目	第三者(利用者等)評価				指定管理者	現状分析・課題
	R3年度評価	R4年度目標	R4年度評価			
維持管理業務 施設・設備管理	〈満足度〉98% 施設の管理状況 満足 92% やや満足 6% やや不満 2% 不満 0%	〈満足度〉80%	〈満足度〉96% 施設の管理状況 満足 85% やや満足 11% やや不満 1% 不満 3% 〈改善要望〉 ・無し	S	(要望への対応) 日常的な問い合わせやSNS等からもニーズを掘り起こしていきたい。 (自己評価) 好評いただいた。	【現状分析】 ・維持管理の状況について満足度は高い。 【課題】 ・現状を維持しつつ、更に快適で過ごしやすい環境の提供に努める必要がある。
運営業務 接客対応	〈満足度〉100% Q.職員の接客 満足 89% やや満足 11% やや不満 0% 不満 0%	〈満足度〉80%	〈満足度〉97% Q.職員の接客 満足 85% やや満足 12% やや不満 0% 不満 3% 〈改善要望〉 ・説明内容が難しい(10代)。	S	(要望への対応) すべての利用者に分かりやすい説明を心がける。 (自己評価) スタッフ対応が評価されていることは喜ばしい。	【現状分析】 ・接客対応について満足度は高い。 【課題】 ・子ども目線での説明も心がける必要がある。
施設・設備	〈満足度〉95% Q.設置施設 満足 82% やや満足 13% やや不満 0% 不満 5%	〈満足度〉80%	〈満足度〉99% Q.設置施設 満足 84% やや満足 15% やや不満 1% 不満 0% 〈改善要望〉 ・樹名板の増設。 ・水車、噴水の修繕。 ・トイレ、遊具の増設。 ・東屋の増設(遊具広場)。 ・水遊び場(プール)の設置。	S	(要望への対応) 県と協議の上、より快適な環境を提供していきたい。 (自己評価) 対応できていない部分は多々あるものの、通常利用する分には大きな弊害はなかった。	【現状分析】 ・施設への満足度は高いものの、施設の増設や修繕について一定程度の要望がある。 【課題】 ・要望を参考に、優先度を応じた施設整備の検討が必要である。
利用条件	〈満足度〉92% Q.開園時間 満足 69% やや満足 23% やや不満 5% 不満 3%	〈満足度〉80%	〈満足度〉94% Q.開園時間 満足 79% やや満足 15% やや不満 3% 不満 3% 〈改善要望〉 ・夜も利用したい。(生き物、星空) ・夏季の開園時間の延長。	S	(要望への対応) 開園時間については管理体制含めて延長は困難。 (自己評価) 決められたルール内で問題なく管理できた。	【現状分析】 ・開園時間について比較的満足度は高いものの、一部開園時間の延長を望む声がある。 【課題】 ・通年の開園時間の延長は条例改正を要する。 ・延長に対するニーズの把握が必要。
自主事業	〈満足度〉100% Q.自主事業 満足 92% やや満足 8% やや不満 0% 不満 0%	〈満足度〉80%	〈満足度〉98% Q.自主事業 満足 93% やや満足 5% やや不満 2% 不満 0% 〈改善要望〉 ・無料のイベントを希望。	S	(要望への対応) 自主事業での無料イベントは難しい。 (自己評価) 総じて好評いただいたが、依然として新型コロナウイルスの影響が大きかった(中止など)。	【現状分析】 ・自主事業について満足度は高い。 【課題】 ・認知度を上げるための無料イベント(広報イベント)の検討が必要。
総合評価 (各評価項目の平均)	〈満足度〉97%	〈満足度〉80%	〈満足度〉97%	評価 (満足度) S	(自己評価) 概ね好評いただいた。	【現状分析】 ・満足度は総じて高い。 【課題】 ・来園者数に対してアンケート回答数が少ない。

II. サービスの質の確認・評価 取組改善案	<p>【アンケート結果について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の満足度は総じて高く、評価できる。今後も質の維持向上に向け、丁寧なサービスの提供に努める必要がある。 ・一方、施設増設と開園時間について一定程度の要望があるため、県と協議の上、予算等を踏まえた対応を検討する必要がある。 <p>【アンケート回答件数について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来園者数に対してアンケートの回答件数が少ない。また、回答件数アップに向けた具体的な取組が見られない。 ・来園者への積極的な呼びかけや工夫が必要である。
---------------------------	--

<p>【評価基準 (②満足度)】</p> <p>総合評価においては各評価項目の満足度の平均。各評価項目においてはそれぞれの満足度。</p> <p>S : 90%以上 A : 80%以上、90%未満 B : 70%以上、80%未満 C : 70%未満</p>
--

沖縄県平和創造の森公園にご来園くださいますありがとうございます。今後の公園サービスを充実させるためアンケートにご協力ください。

記入日：

性別：

1. ご年齢を教えてください。
①10代以下 ②20～30代 ③40～50代 ④60代以上
2. どちらからいらっしゃいましたか？
①糸満市内 ②糸満市以外の南部地域 ③その他県内 ④県外
3. 今日はどういう目的で公園にいらっしゃいましたか？
①遊び・休憩 ②団体行事（スポーツなど） ③運動・散歩のため ④その他（)
4. 一緒に来た人と関係を教えてください。
①ひとりで来た ②家族・友人 ③地域や組織・学校等の団体 ④その他 ()
5. 公園に来るのは初めてですか？
①はじめて ②2回以上来ている ③3回以上来ている ④覚えていない
6. 公園施設について満足でしたか。(例：遊具・シャワー施設・運動施設・広場・トイレなど)
①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満
公園施設について、追加してほしい施設等があれば、お書きください。
(きれい)
7. 公園施設の管理状況について満足でしたか。(例：園内の美観・遊具・施設・広場・トイレなど)
①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満
公園施設の管理について思ったことがあればお書きください
()
8. お客様をお迎えする姿勢について、接客案内は適切ですか？
①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満
ご意見があればお書きください ()
9. 平和創造の森公園の一番の魅力は何だと思いますか？
①景観がよい ②自然が豊か ③落ち着いた雰囲気 ④その他 ()
10. 平和創造の森公園の閉園時間【9:00～17:30（冬季）18:30（夏期）】及び月曜日休園に関して満足していますか？
①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満
ご意見があればお書きください ()
11. (※公園主催イベントの参加時にお答えください) 本日のイベントについて満足でしたか？
①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満
ご意見があればお書きください ()

ご協力ありがとうございました。

Ⅲ. 財務状況の確認・評価

1. 収支

(1) 収入

収入項目		R3年度実績	事業計画(当初)	事業計画(変更後)	R4年度実績	前年比(%)	計画比(%)	特記事項(変更理由等)
利用料金収入	多目的広場	132,000	180,000	-	330,900	251%	184%	
	広場休憩所(シャワー)	100	-	-	1,100	1100%	-	
	計	132,100	180,000	-	332,000	251%	184%	
指定管理料		33,814,000	33,814,000	-	33,814,000	100%	100%	
自主事業収入	備品貸出(ストライダー)	9,400	52,000	-	7,300	78%	14%	
	イベント	40,500	343,000	-	109,700	271%	32%	
	自動販売機	290,823	-	-	-	-	-	
	計	340,723	395,000	-	117,000	34%	30%	
雑収入		75	0	-	32	43%	-	
合計(A)		34,286,898	34,389,000	-	34,263,032	100%	100%	

【現状分析】

- ・ドローン講習会による利用増に伴い、多目的広場の利用料金収入が大幅に増加し、計画額に達した。
- ・一方で、シャワーの利用料金収入は依然として低迷している。
- ・自主事業は、大規模イベントでの収入が見込みよりも少なかった等の理由により、計画額に達しなかった。

【課題】

- ・シャワーの利用を促すための創意工夫が必要である。
- ・大規模イベントでは、広報活動により注力する必要がある。

(2) 支出

支出項目	R3年度実績	事業計画(当初)	事業計画(変更後)	R4年度実績	前年比(%)	計画比(%)	特記事項(変更理由等)
人件費	17,809,596	18,425,000	-	18,342,796	103.0%	99.6%	
消耗品費	984,099	600,000	-	883,282	89.8%	147.2%	
印刷製本費	28,936	50,000	-	2,420	8.4%	4.8%	
通信運搬費	248,409	270,000	-	247,977	99.8%	91.8%	
保険料	64,730	150,000	-	53,690	82.9%	35.8%	施設災害保険料
租税公課	2,129,516	2,100,000	-	2,132,136	100.1%	101.5%	収入印紙、自動車税等
広告料	10,934	180,000	-	103,202	943.9%	57.3%	
事務費その他	26,269	50,000	-	174,726	665.1%	349.5%	支払手数料
燃料費	382,458	360,000	-	305,619	79.9%	84.9%	
光熱水費	1,998,174	2,040,000	-	2,858,337	143.0%	140.1%	
修繕費	2,418,635	2,479,000	-	2,616,004	108.2%	105.5%	
委託料	4,026,812	4,000,000	-	3,950,802	98.1%	98.8%	警備、電気保安管理等
委託料(広報)	1,200,000	1,200,000	-	1,200,000	100.0%	100.0%	
使用料及び賃借料	1,045,788	900,000	-	775,650	74.2%	86.2%	
備品購入費	0	250,000	-	0	-	-	
その他管理費	533,610	750,000	-	278,343	52.2%	37.1%	薬剤費等
小計(B)	32,907,966	33,804,000	-	33,924,984	103.1%	100.4%	
自主事業支出	143,786	345,000	-	107,173	74.5%	31.1%	
合計(B)	33,051,752	34,149,000	-	34,032,157	103.0%	99.7%	

【現状分析】

- ・給水管の漏水によって水道料金が大幅に増大したが、業務効率化やその他管理費※の縮減により、計画額よりも支出を抑えることができた。新型コロナに伴う自主事業の中止等も支出減に影響していると考えられる。(※当年度はデイゴヒメコバチの被害が見られなかったため、薬剤樹幹注入を見送った)

【課題】

- ・老朽化に伴う支出増を可能な限り抑えるため、引き続き、県との協議を早急に行い、早期対応を図る必要がある。

2. 経営分析指標

評価指標	R3年度実績	事業計画(当初)	事業計画(変更後)	R4年度実績	前年比(%)	計画比(%)	特記事項(変更理由等)
事業収支(C) (収入(A)－支出(B))	1,235,146	240,000	-	230,875	19%	96%	
収益率 (事業収支(C)／収入合計(B))	3.60%	0.70%	-	0.67%	97%	97%	
利用料金比率 (利用料金収入／収入(A))	0.39%	0.52%	-	0.97%	185%	185%	
人件費比率 (人件費／支出(B))	53.9%	54.0%	-	53.9%	100%	100%	
外部委託費比率 (外部委託費合計／支出(B))	15.8%	15.2%	-	15.1%	99%	99%	
利用者あたり管理コスト (支出(B)／利用者数)	486	507	-	505	100%	100%	R3利用者 68,026人 R4利用者 67,403人
利用者あたり自治体負担コスト (指定管理料／利用者数)	497	502	-	502	100%	100%	R3利用者 68,026人 R4利用者 67,403人

【現状分析】

- ・事業収支は黒字であるが、水道料金の増大等が影響して、収益率は低くなった。
- ・利用料金比率は、多目的広場の利用増により計画額に達した。また、その他の指標は概ね計画通りとなった。
- ※R3は修繕工事の調整が付きず執行保留となり、余剰金が生じたため、結果として事業収支が高くなった。

【課題】

- ・経費縮減だけではなく、収入増加を目指す意識が必要である。

評価(③財務状況)

A

【評価基準(③財務状況)】

収益率(事業収支／収入合計)

A: 0%以上

B: -5%以上、0%未満

C: -5%未満

Ⅲ. 財務状況の確認・評価 取組改善案

- ・突発的な支出増大(漏水)に対して、予算内で対応したことは評価できる。
- ・収益率の向上に向けて、利用料金収入や自主事業収入を増やす取組が必要である。
- ・今後も電気料金や物価上昇等の影響を受けることが予想されるため、引き続き、効率的な管理運営に取り組む必要がある。

【経営分析指標の評価の考え方】

評価指標	計算方法	評価の考え方
事業収支	収入－支出	事業収支がマイナスの場合、継続性の面で課題となるため、県、指定管理者で協力して黒字化のための方策を協議する必要がある。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。
収益率	事業収支／収入	計画、過年度実績、類似施設と比較して、安定したものとなっているか、適切な範囲内となっているか確認する。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※計画等に対し上昇している場合、必要な変動費が十分に充てられているか確認すること。 また、計画等に対し減少している場合、当初の収支見込が適切であったか精査すること。
利用料金比率	利用料金収入／収入	指定管理者の主な収入源がどこにあり、それが安定したものであるかを確認する。 ※過年度実績に対し増減がある場合には、利用料金そのものの増減によるものか、自主事業等その他収入の増減によるものかなど、その要因を整理すること。
人件費比率	人件費／支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※変動がある場合には、人件費そのものの増減によるものか、その他支出項目の増減によるものか、その要因を整理すること。 ※人件費の減少がある場合には、それにより効率が低下していないかを確認する。また、人件費の増加がある場合には、求められる管理水準に対し必要な措置か確認すること。
外部委託費比率	外部委託費合計／支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※増減がある場合には、外部委託の範囲が仕様書等に定める適切な範囲内となっているか、外部委託の活用が業務の効率化に繋がっているか確認する。
利用者あたり管理コスト	支出／利用者数	利用者1人に対する管理コストについて、過年度実績や類似施設と比較することにより、当該施設の効率性を確認する。(コストが抑えられていても利用者が減少していないか、あるいは利用者は増加しているがコストがかかり過ぎていないかなど) ※変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※過年度に対し上昇している場合、現状の利用者数に対して支出が過大になっていないか確認する。また、過年度に対し減少している場合、現状の利用者数に対し、必要な変動費が十分に充てられているか確認する。
利用者あたり自治体負担コスト	指定管理料／利用者数	利用者1人に対する県の財政負担を確認する。 過年度実績や類似施設との比較により、当該施設の効率性を確認する。

IV. 総合評価

1. 目標

評価項目	評価指標	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	目標設定の考え方	
成果指標	①利用状況	利用者数	66,000	69,000	73,000	76,000	前年度比約5%増
	②満足度	満足度	80%	80%	80%	80%	80%以上
財務指標	③財務状況	収益率	0%	0%	0%	0%	0%以上

2. 評価結果

評価項目	評価指標	R3年度実績	事業計画(目標値)	R4年度実績	前年比 計画比		現状分析・課題	評価(点数)	取組改善案	R5年度目標値	
					前年比	計画比					
成果指標	①利用状況 [4p転記]	利用者数	68,026	76,000	67,403	99%	89%	<p>【現状分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標値に未達。 ・前年度比も減。 ・個人利用者の減が主な要因。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SNS等を活用した広報活動の強化。 ・団体利用の更なる増加に向けた取組の検討が必要。 	B(0)	<ul style="list-style-type: none"> ・個人利用を促すため、SNS等を積極的に活用した広報活動が有効であると考え。 ・多目的広場の稼働率向上に向け、様々な業界へのアプローチと、芝生養生期間の短縮化を検討する必要がある。 ・当公園の強みである広い芝生、多種多様な植物、眺望などを活かしたアウトドア系のイベントが、集客に有効であると考え。 	75,000
	②満足度 [9p転記]	満足度	97%	80%	97%	100%	121%	<p>【現状分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の満足度は総じて高い。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来園者数に対してアンケート回答数が少ない。 	S(20)	<ul style="list-style-type: none"> ・施設増設と開園時間について一定程度の要望があるため、予算等を踏まえた対応を検討する必要がある。 ・アンケート回答件数の増加に向け、積極的な呼びかけや工夫が必要である。 	80%
財務指標	③財務状況 [11p転記]	収益率	3.60%	0.00%	0.67%	-	-	<p>【現状分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水道料金の増大等が影響して、収益率は低い。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収益率の向上を図るため、経費縮減だけではなく、収入増加を目指す意識が必要である。 	A(5)	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、電気料金や物価上昇等の影響を受けることが予想されるため、引き続き、効率的な管理運営に取り組む必要がある。 	0.00%
活動指標	④重点取組事項	広報活動件数 (Facebook投稿件数)	76	52	65	86%	125%	<p>【現状分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平均して週1回以上投稿された。 ・フォロワー数は約730人。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント周知の投稿に偏っている。 	A(5)	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントに限らず、園内の風景や草花等、公園を訪れたい投稿にも注力する。 ・他SNSも活用して高頻度に投稿し、できるだけ多くの人の目に留まるように工夫する。 	-
総合評価		<ul style="list-style-type: none"> ・維持管理業務は適切に実施され、接客対応についても満足度の高いサービスが提供されており、評価できる。 ・利用者数の目標値達成に向けて、広報活動や集客に繋がる取組の強化が必要である。 ・収益率アップに向けて、多目的広場や広場休憩所(シャワー)の稼働率向上に取り組む必要がある。 ・アンケートの回答件数アップに向けた具体的な取組が見られず、改善が必要である。 								A(30)	

【評価基準】

①利用状況

目標値に対する達成率

- S : 110%以上
- A : 100%以上、110%未満
- B : 80%以上、100%未満
- C : 80%未満

②満足度

総合評価における満足度（各評価項目の平均値）

- S : 90%以上
- A : 80%以上、90%未満
- B : 70%以上、80%未満
- C : 70%未満

③財務状況

収益率（事業収支／収入合計）

- A : 0%以上
- B : -5%以上、0%未満
- C : -5%未満

④重点取組事項

目標に対する評価

- S : 目標を大きく上回る
- A : 目標を概ね達成
- B : 目標を下回る

【各評価項目点数】

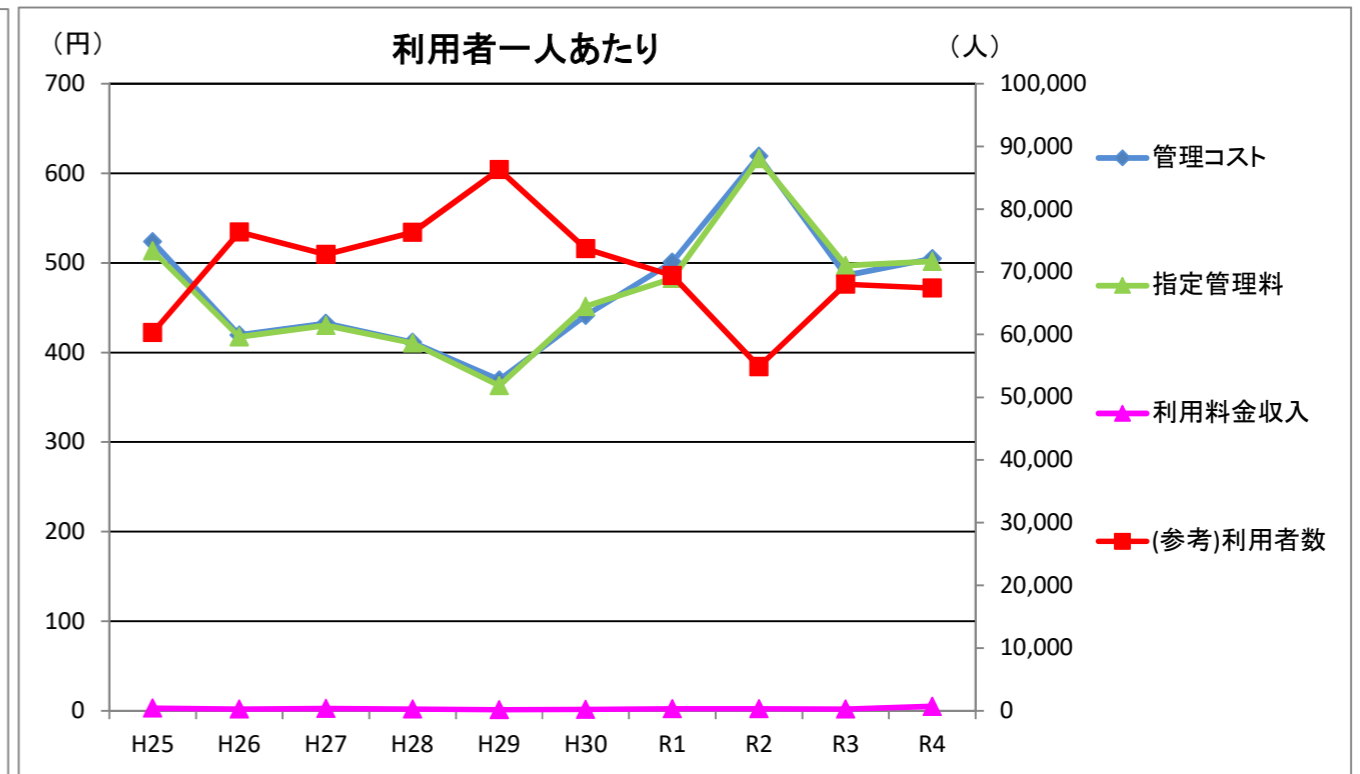
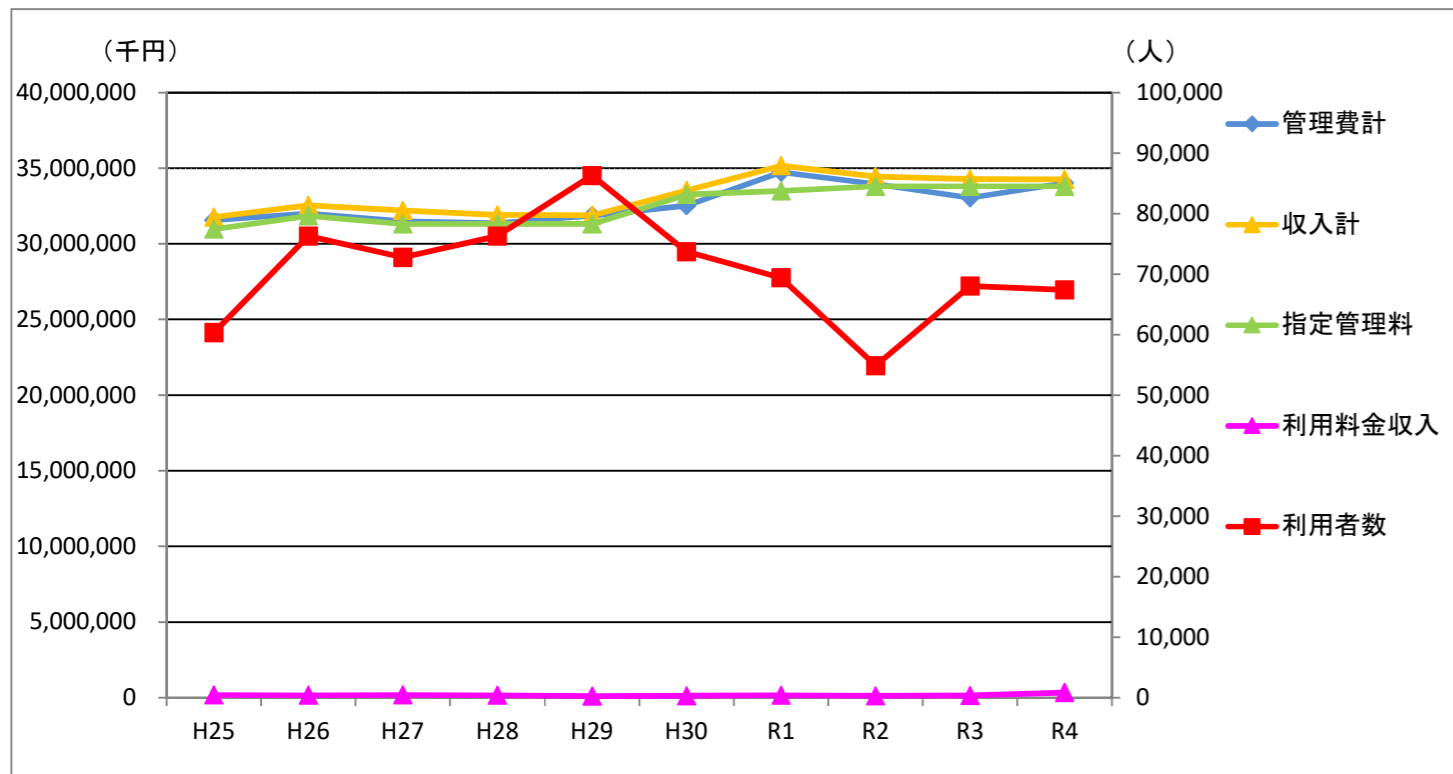
	① 利用状況	② 満足度	③ 財務状況	④ 重点 取組事項
S	20	20	-	10
A	10	10	5	5
B	0	0	0	0
C	-10	-10	-5	-5

【総合評価基準】

	総合評価基準
S	40点以上 <small>かつ各評価項目において C評価がないこと</small>
A	25点以上
B	10点以上
C	5点以下

経営状況分析シート【施設名称: 沖縄県平和創造の森公園】

指標		単位	直営 指定管理																									
			H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8				
成果指標	利用者数	目標	人	-															63,000	66,000	69,000	73,000	76,000					
		実績	人	107,300	110,359	111,680	123,633	99,030	71,708	57,043	59,254	60,322	76,323	72,784	76,305	86,308	73,711	69,406	54,870	68,026	67,403							
		目標比	%														117%	105%	80%	93%	89%							
		H24比	%								100%	102%	129%	123%	129%	146%	124%	117%	93%	115%	114%							
財務指標	指定管理料	千円							32,000,000		32,000,000	30,975,000	30,975,000	31,860,000	31,320,000	31,320,000	31,320,000	33,264,000	33,507,000	33,814,000	33,814,000	33,814,000						
	県負担割合(指定管理料/管理費計)	%									99.9%	99.3%	98.1%	99.5%	99.5%	99.8%	98.2%	102.2%	96.4%	99.5%	102.3%	99.4%						
	利用料金収入	千円	0				164,000		192,000	158,300	169,050	146,400	172,250	149,150	93,550	120,200	150,100	114,700	132,100	332,000								
	利用料金比率(利用料金収入/収入計)	%							0.6%	0.5%	0.5%	0.4%	0.5%	0.5%	0.3%	0.4%	0.4%	0.3%	0.4%	1.0%								
	雑入等	円	0				0		0	0	299,165	552,267	719,261	30,850	31	93	970,062	83	75	32								
	収入計	千円	0				32,164,000		32,192,000	31,484,753	31,782,973	32,558,667	32,211,511	31,921,716	31,887,784	33,548,421	35,174,987	34,453,749	34,286,898	34,263,032								
	管理費計	千円	35,853,000				32,000,000		32,017,000	31,190,271	31,581,811	32,006,400	31,492,250	31,379,805	31,880,987	32,539,175	34,745,236	33,966,880	33,051,752	34,032,157								
	収支	千円					164,000		175,000	294,482	201,162	552,267	719,261	541,911	6,797	1,009,246	429,751	486,869	1,235,146	230,875								
	収益率(収支/収入計)	%					0.51%		0.54%	0.94%	0.63%	1.70%	2.23%	1.70%	0.02%	3.01%	1.22%	1.41%	3.60%	0.67%								
	/単位	一人あたり管理コスト	円					323		561	526	524	419	433	411	369	441	501	619	486	505							
一人あたり指定管理料		円					323		561	523	513	417	430	410	363	451	483	616	497	502								
一人あたり利用料金収入		円					2		3	3	3	2	2	2	1	2	2	2	2	5								



実績変動の要因分析

R元年度	自主事業により団体利用は好調であったが、個人利用者数が前年度から減少した。年度末の大型自主事業イベントが新型コロナにより中止となった。
R2年度	新型コロナ感染症に関する県対処方針に基づき、臨時休園(計51日間)を行ったことで、利用者数が大幅に減少した。
R3年度	新型コロナ感染症に関する県対処方針に基づき、多目的広場の貸出停止(計100日間)を行ったことで、団体利用者数が低迷したが、個人利用者数は一定程度回復した。
R4年度	前年度から団体利用者数は回復傾向にある一方、個人利用者数が伸び悩んだ